

教育目標 ～岩根小151年目の挑戦～

夢に向かって進み、共に幸せな未来を拓く

こんな学校を目指して!

さあ行こう! もっと「たい」「よう」輝く学校

「誰かのために何かをしたい」「みんなでその夢叶えよう」



「ことば」と「心」を大切に  
するR6なのじゃん

令和6年度のモットー 「言葉に心を、心を言葉に」

生きて働く学力



○子ども主体の授業づくり

- ・「学びたい」が生まれる課題づくり
- ・「学び合い」のある授業づくり

○感性を磨く学びの場づくり

- ・「話す・書く」思いを表現する力の育成
- ・デジタル&アナログの調和 ～ICT、読書等～

よよく生きる力



○学校全体で取り組む道徳教育

- ・道徳科の「自己を見つめる」時間の充実
- ・「自ら動く」学級会と児童会活動の充実

○自尊感情の育成

- ・異学年交流促進(幼小、縦割り班、登校班、特設部等)
- ・「勇気付け」と「言葉の指導」の継続

健やかな体



○自ら健康・安全を考える学び

- ・「しっかり食べる、よく眠る」指導の充実
- ・「自分事」にする安全・防災指導

○教科体育の充実と運動環境づくり

- ・本気で汗をかく体育、業間運動、特設駅伝部
- ・自ら意識し、改善する健康生活

いわねっ子ふるさと学習 ～生活科・総合的な学習の時間を核として～

- 地域の「人・もの・こと」に触れて学ぶ
- 社会につながり、発信する
- SDGsの視点から未来を考える

学びを支える  
土台

1 温かな学級づくり

- 支え合い、高め合う学級・学年の風土づくり
- 人と言葉を大切にす学級文化づくり

2 特別支援教育の充実

- 社会への巣立ちを見据えた「生きる力」の育成
- 特別支援の理解促進(職員、児童、保護者等)

3 取り残さないサポート

- 登校しづらい子への心からの支え
- 柔軟な学習環境づくり

学校と地域をつなぐ積極的な情報提供 ～学校だより、ホームページ、新聞投げ込み、関係機関連携等～

学校を支えて  
いただく  
サポート

地域・保護者連携 ～対話ある岩根～

- 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)
- 歴代PTA会長・副会長会
- 教師と保護者、保護者間連携
- 幼保小中連携
- 他職種連携(スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等)
- 行政や警察、各種団体(福祉、安全、スポーツ等)、企業等
- 学習ボランティア等の充実
- 他 多くの人々の支え